

昭和61年4月号

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町  
大字金木字朝日山323  
電話 532111 (代表) 内線40



川倉小学校—ピッカピカの一年生



春だ!!

わが家のメゴも一年生

新入学の小学一年生。

入学式は、春一番の学校行事だが誰もか経験を持つ期待と不安が入り混った学校生活の第一歩だ。

創立百周年を昭和五十四年に迎えた川倉小学校では、全校生徒百十三人。三月卒業した十六人のお兄さんお姉さんに代って同人数がお母さんに手を引かれてこれからの学び舎にやって来た。

新しい洋服。新しいズック。新しいカバン。何もかもキラキラ輝いて見える。

時代とともに外観は変化してもその内に秘めた輝きは、百七年経った今でも変わらない。

学び舎での出来事は、同級生や先生との思い出とともに一生心の奥に残される。

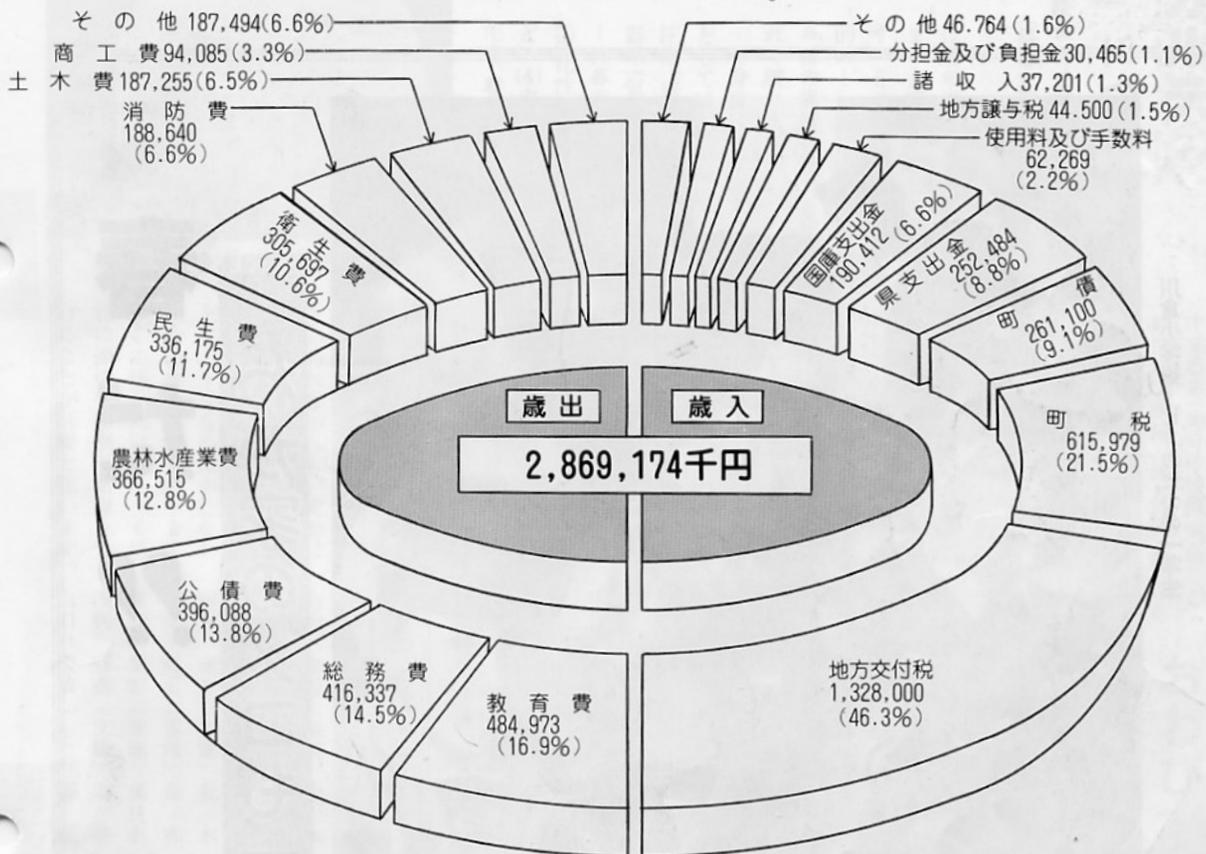
「わが家のメゴ」もとうとう一年生になったという実感は、入学式に参列するお母さんからひしひしと伝ってくる。

でも、これからは一人の親としてだけでなく地域の親となることも必要か……。

# 一般会計予算 17万円 決まる

今年度の町づくりの基本となる昭和六十一年度一般会計予算が三月定例町議会で可決されました。

今年度一般会計予算総額は二十八億六千九百七十七万四千円で、前年度に比べ約二%多くなっていますが、性質別にみると人件費と補助的経費が約半分占め、財源も地方交付税が四六%を占めその依存度も高く、自主財源の不足が目立ちます。今回、そのあらましを紹介致します。



## 老人保健特別会計

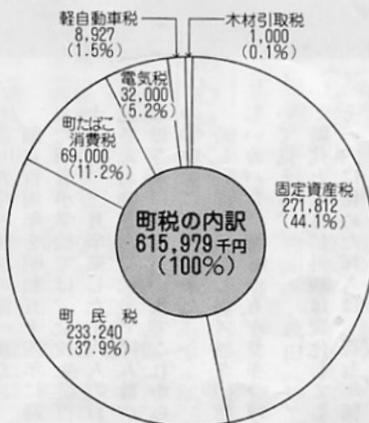
(千円)

歳入	557,345
支払基金交付金	390,481
国庫支出金	111,240
県支出金	27,810
繰入金	27,810
繰越金	1
諸収入	3
歳出	557,345
医療給付費	548,400
医療費支給費	7,800
審査支払手数料	1,141
償還金	3
繰出金	1

## 国民健康保険特別会計

(千円)

歳入	985,752
保険税	316,433
国庫支出金	646,621
療養給付費交付金	17,100
共同事業交付金	4,456
その他	1,142
歳出	985,752
総務費	41,902
うち人件費	23,890
保険給付費	714,273
老人保健拠出金	214,692
共同事業拠出金	5,208
公債費	5,000
その他	4,677



# 性質別内訳

区 分	予 算 額	構成比(%)
1. 人 件 費	905,711	31.6
2. 物 件 費	254,304	8.9
3. 維持修繕費	21,321	0.7
4. 扶 助 的 経 費	41,099	1.4
5. 補 助 的 経 費	498,479	17.4
6. 公 債 費	396,088	13.8
7. 積 立 金	1	0.0
8. 投資及び出資金	20,270	0.7
9. 繰 出 金	27,810	1.0
10. 普通建設事業費	693,638	24.1
11. 災害復旧事業	7,453	0.3
12. 予 備 費	3,000	0.1
計	2,869,174	100.0

# 昭和61年度

## 総額28億6,9

### 総務費・消防費



百四十三万円▼町長選挙費  
 三百四十七万円▼県知事  
 選挙費二百三十万円▼納  
 税貯蓄組合報償金一千七  
 十万円。

### 民生・衛生費



▼金木だより印刷費二百  
 八万八千円▼津軽北部消防  
 事務組合負担金及び分担金  
 一億七千七百二十四万二  
 千円▼海洋センター附帯工  
 事費一千五百三十万円▼  
 参議院議員通常選挙費二

成▼重度心身障害者医療費助  
 成一千万円▼津軽北部老

### 農林水産業費



人福祉事務組合負担金一  
 千二百九十三万三千円▼西  
 北五精神薄弱児施設組合負  
 担金二百三十一万二千円  
 ▼保育所給食費一千九百  
 十六万六千円▼各種検診委  
 託料一千三万五千円▼西  
 北五衛生処理組合負担金一  
 千五百七十九万八千円▼金木  
 病院負担金八千九百七十  
 六万六千円▼水道事業繰出  
 金五千九百六十二万円。

▼各種協議会負担金一千  
 四百二十九万一千円▼水田  
 利用再編対策事業費四  
 千三百五十九万九千円▼総合  
 研修施設建築工事費一千  
 三百二十三万円▼新農構改  
 善事業地域施設整備補助金  
 一億九百八十八万円▼牧  
 場業務委託料七百七十万  
 円▼農村総合整備モデル事  
 業費六百八十二万三千円

### 水道事業会計

(千円)

○事業収益	184,537
給水収益	104,027
受託工事収益	12,200
受取利息及び配当金	8,662
他会計補助金	59,620
その他の収益	28
○事業費用	184,537
原水及び浄水費	17,370
配水及び給水費	5,990
受託工事費	14,287
総係費	36,698
うち人件費	27,645
減価償却費	35,311
支払利息	74,361
その他	520
○資本的収入	0
○資本的支出	35,811
うち企業債償還金	32,917

### 土木費



▼道路台帳整備委託料一  
 千五百万円▼除雪対策費  
 四百三十六万円▼道路新設  
 改良費四千三百六十五万  
 円▼新喜良市線特改四種工

### 教育費



▼金木小管理費三千八百  
 二十八万一千円▼川倉小管  
 理費一千六十五万七千円  
 ▼嘉瀬小管理費一千九百  
 二十万五千円▼喜良市小管  
 理費一千五百三十七万八  
 千円▼金中管理費一千四  
 百十七万七千円▼金木南中  
 管理費一千二百四十九万  
 一千円▼金中建設費二億  
 五千九百五十九万三千円。

▼農免農道整備促進費二  
 千四百七十七万二千円▼自然休  
 養村管理センター業務委託  
 料百七万五千円▼公有林  
 整備事業費三百三十五万  
 円。商工費：相撲場設置  
 工事費二千五百万円▼遊  
 歩道整備一千百万円。

▼住宅建設三千八百八万円  
 事費二千七百三十四万円

# 考えよう交通安全

暖かい日ざしに誘われて何となく外に出たい気分になるのが春です。

新入学(園)児も慣れない通学(園)路を往復するだけでなく友達の家へ遊びに行ったり来たりで行動範囲もぐんと広がります。

陽気とともに気を付けたのが交通事故。町内の自動車保有台数は六十年三月で五、四九五台。十年前より約七七パーセントも増え

危険度も比例しています。子供については飛び出し事故が最も多くこれからの季節

節は特に注意が必要です。

さる四月六日から十五日

までの春の全国交通安全運動では、町内の主要交差点

に古川町長をはじめ、婦人団体、青年団員などが立ち、啓発に乗り出しましたが、子供についてはやはり親の教育が一番大事です。子供

は突発的な行動に出ることが多くしかも口で話しただけではとうとう理解して

いません。交通事故撲滅に向けてもう一度考えてみては……。

交通安全を願いあいさつする古川町長



交通安全を願いあいさつする古川町長

## 金木さくらまつり行事日程



月日	行事名	時間		場所
		午前	午後	
4月29日(休)	金木町朝野球選手権大会	8:00		あしの球場
	金木桜まつり県下馬力大会	8:30		園内馬場
	'86西北五中学校春季選抜バレーボール大会	8:30		金木町農業者トレセン
	西北五小学校・中学校相撲大会	9:30		園内招魂堂境内
	N.H.K 衛星放送受信公開、受信相談	10:00		桜まつり事務所前
	金中・南中桜まつり合同ハレード	10:00		町内一巡
桜まつり 開会式	11:00		桜まつり事務所前	
30日(水)	第15回中学校選抜ソフトボール大会	8:30		あしの球場
	N.H.K 衛星放送受信公開、受信相談	10:00		自然体養村管理センター
	扇謡会民謡、舞踊発表会		0:30	演芸場
5月1日(木)	第15回北五地区防犯少年野球大会	8:30		あしの球場
	木造民謡・手踊研究会芸能発表会	11:00		演芸場
	戦歿者慰霊前夜祭		6:00	招魂堂
2日(金)	金木町老人クラブゲートボール大会	9:00		あしの球場
	戦歿者慰霊祭	10:00		招魂堂
	吉幾三 津軽どまん中コンサート、ツアー N.T.Tふるさと電話コーナー		6:30	演芸場 雨天の場合 金小体育館
3日(休)	消防団観閲式	7:00		あしのグラウンド
	土佐犬斗技大会	7:00		園内馬場
	第13回西北五中学校卓球大会	8:30		金木町農業者トレセン
	第17回西北五中学校選抜野球大会	8:30	0:30	金高球場 あしの球場
	三上キナ民謡・手踊発表会	11:00		演芸場
	'86金木桜まつり'84カラオケ大会		0:30	演芸場
	金木桜まつり 夜桜映画会		7:00	園内登仙碑
	N.T.Tふるさと電話コーナー			

月日	行事名	時間		場所
		午前	午後	
4日(休)	第17回西北五中学校選抜野球大会	9:00		あしの球場
	茶道遠州流野点	19:00		招魂堂
	西北五音楽振興会コンサート	10:30		演芸場
	黒石八郎ショウ		1:00	演芸場
5日(休)	桜まつり花火大会(雨天順延)		7:30	園内登仙碑
	第10回あしの陸上競技選手権大会	8:30		あしの陸上競技場
5日(休)	県下銃剣道大会	9:00		園内忠魂碑前
	三浦みのるショウ	11:00		演芸場
	鳥獣慰霊祭	11:00		動物園裏
	'86金木桜まつり'84カラオケ大会		0:30	演芸場

期間中N.H.K大河ドラマ「いのち」パネル展 ■ 貸ポート、貸ゴザ、貸ボニー、見世物興行あります。(桜まつり事務所前)

# 保健協力員 決まる

## ▽金木地区

秋元洋子(同) 対馬洋子(北新町) 角田アイ子(小川町) 福山初枝(同二区) 三上恵子(米町) 小野ヒサ子(同) 棟方ミエ(川端町) 柴田寿美江(寺町) 成田チ七(宮野町) 小野静江(同) 石戸谷良子(浦町) 沢田かつ(新富町) 外崎きみよ(同) 川村ハツエ(若松町一區) 白川末子(同二區) 成田キエ(同三區) 対馬テル(同四區) 中野君子(見崎町) 沢田アイ(三軒町) 白川京子(朝日町) 津島タマ(同)

子(上沢部) 津島フミエ(下沢部) 北沢ヨシ(旭ヶ丘) 木村トサエ(同) 逢坂昭子(芦野団地) 青山ユキ(同) 川瀬恵久子(大東ヶ丘) 秋元レコ(上蒔田) 吉田トキ(下蒔田) 石戸谷トキエ(神原) 工藤ハル(藤枝) 浅利イツ子(湯の川) 菊地テイ子(向道) 白川キヨ(女坂) 秋元たけ(林下) 泉谷ハツエ(上宇田野) 中谷幸江子(下宇田野)

## ▽嘉瀬地区

長利ぬい子(雲雀野団地) 鎌田サツ(東町) 松川禮子(新誠町) 原田きみゑ(新堤町) 鳴海順子(同) 沢田ツヨ(上鍛冶町) 土岐みよ(下鍛冶町) 杉山ハツエ(上中柏木) 成田ちえ(下中柏木)

## ▽喜良市地区

大橋紀子(西岩見町) 元石美枝(同) 山口はるゑ(東岩見町) 古川芳枝(同) 工藤ユキ(更生部落) 岡田ハルエ(林町) 葛西ハナエ(野崎) 岡田京子(北本町) 桜庭トコ(南本町) 桑田礼実子(上派立) 伊丸岡よしゑ(下派立) 大橋よこ(上柏木) 高橋リツエ(下柏木) 今テツエ(下町) 古川とも子(川端町) 今チヨエ(双葉町) 今愛子(同)

四月七日(月)、町内小中学校、一斉に入学式を迎え春らしさが一段と感じられる。春の全国交通安全運動もスタートし、町内での交通事故防止を願う。

7時30分交通指導車で街頭に立つ婦人団体、役場職員を激励。喜良市小林寺前―嘉瀬原田建設前―同原田―祟議前―金木下町十字路―藤本石油前―蒔田入口―湯の川十字路。どこも皆交通安全を啓発し心強い限り。8時30分自宅へ帰り大急ぎ朝食。8時45分消防署の車で春の火災予防パレード出席、今冬の火災多発を思い出し防火意識の高揚についてあいさつ。9時役場にて金中体育館解体工

## 町長日記

事入札に出席(落札者なく残念、関係課長と事後取扱い打合せ) 10時保健センターにて保健協力員総会、組織会に出席(各種検診の受診率向上と成人病予病を

# クツキング①



おやつに最高  
“きなこ巻き”

蒔田 秋元 トシさん (53-2143)

秋元さんでは転作大豆を利用した加工食品がたくさんあります。豆腐や納豆はすべて手作り。つばき生活改善グループに所属し、五十万円自給運動を実践しています。

### ▽作り方

①きな粉、もち米の粉、うるちの粉に砂糖を加えよく混ぜ合わせる。②①に卵と牛乳を入れ更によく混ぜたぶらのころも位の柔らかさになるよう水を加えます。③フライパンに油を引きスプーンで②を流しておやきの皮のようにして焼きます。④③の表面にプツプツが出てきたらあんこを乗せて卵焼きの要領でぐるり巻いたら出来上り。出来上ったものを三つ程に切ると食べやすくなります。

### ▽材料

きな粉……………一カップ  
もち米の粉……………一カップ  
うるちの粉……………一カップ  
卵……………一コ  
牛乳……………二百CC  
砂糖……………七十グラム  
あんこ……………四百グラム  
水……………一・五カップ

### ○コツと応用

あんこの代りにジャムや蜂蜜なども良く、きな粉を多目にするとおいし

# シルク・スクリーン

## しげゆき 大橋成行の世界

### フレッシュ・ギャル



嘉瀬 冷水

### 土岐亮子さん

19才 B型 水がめ座

両親兄4人家族

昨年四月自宅から通勤出来る場所ということで、卒業と同時に五所川原市のデパートへ就職。デパートの

顔でもある受け付けで頑張っています。 度一年を終えましたが、どの職業とも同じように奥が深く、さしあたり勉強が続きそうです。

趣味はバレーボール。でもこの一年仕事でグロッキー、とてもスポーツは……最近ドライブに凝っています。もっぱら海の方へ。スッカッとします。 金木町のイメージとして一寸素朴で飾り気がないように思われます。観光にも力を入れてもらいたいのですが商工業にも少し。(笑うと八重歯の可愛い女性でした。)

太宰治、吉幾三、全国的有名人が金木町から出ていますが、最近では作家長部日出雄氏の書いた直木賞受賞作品「津軽世去れ節」に出てくる嘉瀬の桃こと黒川桃太郎も有名人として加っています。 この全国的有名人の中にもう一人。大橋成行さんがあります。シルク・スクリーンという版画の文野で若手ナンバーワンと目され、ひなげしのコーナーこと井上公三氏を師に、大橋成行の蝶と言われるまでに至りました。



大橋さんは、二十数年前金木町内に五代も続いた菓子舗通称「ダイサ」の次男で、現在三十五歳。さる四月十一日から十五日まで五所川原市内のデパートで

開かれた「ふるさと展」には多くのファンやなつかしい同郷なども駆けつけ盛況を極めました。

大橋さんのシルクスクリーンは、ほかしを使った淡い色彩の中に苦勞の末バリで養った明と暗の時間的内部空間のもつ演出力と生命のもつものの幻想的世界を瞬時にとらえ、これまで貝殻、蝶、竹、筍(たけのこ)を題材に昭和五十六年の日動画廊第十二回版画グランプリ展第三席をはじめ数多くの榮譽に輝いています。

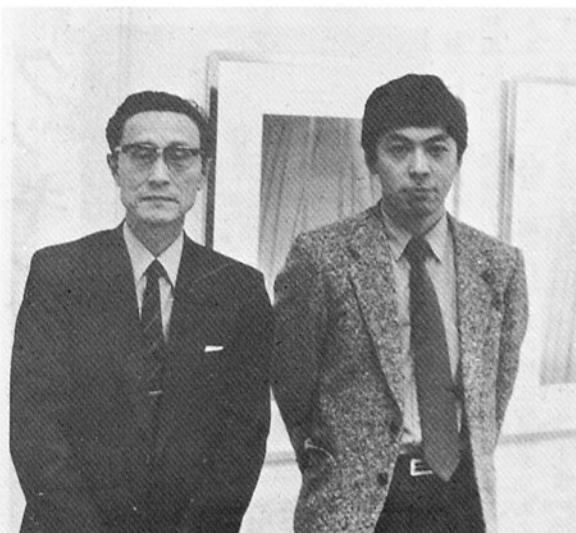
### 苦勞の末開眼

大橋さんには、町内の高令者も良く知る以上に苦勞も多く、父の代に家業は潰れ十三歳で母を亡くし、十四歳には一家をあげて上京。十五歳に今度は父が世を去るといふ運命の人。寂しい中にも墨田高校を経て、千葉大工業意匠科を卒業。就職はしたものの性に合わないことを悟り、三年間お金を貯めてフランスへ渡り、世界的版画家ヘイターのアートリエ17に三ヶ月待たされて

入門。銅版を手がけたものの苦悩の日々を送ったそうです。

しかし、パリの公三氏に弟子入りしてからは大橋さんの夢幻的世界が開眼。芸術家としての才能を発揮するに至りました。

大橋成行さんの過去を知るだけにデパートのふるさと展では、さわやかな紫色の濃淡度に誰もが魅了されすばらしいを連発しています。



ふるさと展で古川町長も激励

# みんなで贈おう 日本の血液

◀ 4月1日スタート 新しい献血制度

昭和六十年の献血者は全国で約八百七十万。全人口の約七・二%の献血率は、世界でもトップレベルを誇ります。しかし、一回当たりの献血量「二百ミリリットル」は、世界でも最少量のレベルです。そのため多くの善意にもかかわらず、医療用の血液は不十分なのが現状です。このため、今回の改正では、従来の「二百ミリリットル献血」に加え、新たに「四百ミリリットル献血」と血液中の特定成分だけを採血する「成分献血」が導入されました。

## あなたが選択

### 三つの献血方法

「人生八十年型社会」——わたしたちは今、かつて経験したことのない長寿時代を迎えています。同時に、医療の進歩によって、一昔前ならば、体力のない高齢者は受けられなかった手術も、今では可能になりました。そのため今の献血制度ではすでに、すべての血液製剤を国民の献血だけでは賄い得ない状況になっています。

そこで、血液の安定確保を目指し、四月一日から献血制度が生まれ変わることにになりました。

その結果、四月一日からはこれら三つの中からどれかを選んで献血できるようになります。

### 四百ミリリットル献血

### 安全性は実証済み

血液の安定確保と、輸血による肝炎などの感染やその他の副作用を減らすために生まれたのが、四百ミリリットル献血です。

例えば千二百ミリリットルの輸血は、二百ミリリットル献血では六人分の血液

が必要です。ところが、四百ミリリットル献血の場合、三人分で輸血が済みます。少ない人数で必要量が確保できると同時に、一方で数多くの血液を混ぜ合わせなくてすむので、輸血による副作用を減らすことができるとです。つまり、量の確保と安全性が得られる採血方法なのです。

四百ミリリットル献血は、日本人と同じぐらいの体格をした東南アジア諸国の人たちのほか、世界各国でか



### 血漿分画製剤

血漿分画製剤とは、血液中の血漿成分をさらに個々の成分に分離・精製したものです。この製剤は必要な成分だけを使用するものがお日本の献血だけで確保するためには、今の献血制度では、

数倍の献血者が必要です。そのため輸入した制品や血漿を通し、エイズ（後天性免疫不全症候群）に感染するという問題が発生しました。いま、国民の必要とする血液は国民の献血による血液で確保することがせまられています。

### 成分献血

### 必要な成分を採血する

成分献血とは、血液中の血漿あるいは血小板だけを採血する方法です。

なぜ、このような採血方法が必要なのかというと、血漿成分からつくる血漿分画製剤が現在の医療になくなくてはならないものだからです。しかし今、この製剤をつくる血漿は国内で確保できないのです。そのため、その製剤や血漿の九〇%以上を外国に頼っています。医療に必要なこの製剤を国内でつくるためにも、成分

献血はなくてはならない採血方法なのです。

成分採血は世界各国、そして国内の大学病院・総合病院でもすでに行われていて、安全性は十分に確認されています。

### 健康な時に献血を

今回の四百ミリリットル献血と成分献血の導入は、医療に必要な血液製剤すべてを献血から確保する努力の第一歩なのです。

健康な時に献血し、必要な時に血液製剤を使った医療を受ける——あなたのさしのべた腕が尊い生命を守ります。

新しくなった献血制度にぜひご協力下さい。

